

九州産業大学
第5回 建築都市工学部 全国高等学校 プロジェクトコンテスト 2022
課題

緑を活かした「暮らし」の提案

■ コンテストの概要

九州産業大学建築都市工学部は、インテリアから住宅、建築、そして都市、地球環境まで、人間の住まう環境を総合的に学べる全国でも珍しい建築系の学部です。

九州発「プロコン」は、九州産業大学建築都市工学部が、私たちの住まい、地域、そして国土をよりよくするために、将来に向けて考えるべきテーマなどを毎年掲げ、全国の高校生と一緒に考えようとするコンテスト形式のイベントです。〈住居・インテリア〉の領域から〈建築〉の領域、さらに〈都市デザイン〉の領域まで幅広い内容を扱います。設計部門とアイデア部門があり、高校生であればどなたでも応募・参加できます。

応募作品の中から一次審査を通過した入選者には、秋の学園祭の時期に本学に来ていただき、最終発表会でプレゼンの上、各賞の入賞者を決定します。

第5回の課題は、「緑を活かした暮らし」に関する課題です。高等学校での日頃の学習やクラブ活動などの成果を活かし、ぜひともグランプリを目指して「プロコン」に挑戦してください。高校生の皆さんのフレッシュなアイデアをお待ちしています。

■ 課題

『緑を活かした「暮らし」の提案』

緑のもつ様々な機能を積極的に活用して「安らぎや健康の提供」「地域の魅力づくり」「気候変動の緩和」「防災や減災」などといった課題にアプローチしていこうとする考え方が住まいづくりやまちづくりにおいて広がっています。

このような時代の潮流を踏まえて、港湾や道路などの社会基盤施設から、住宅や商業施設などの建築物、さらにはインテリアに至るまで、緑を活かした「暮らし」に関する新しいアイデアや実現可能な具体的な案を求めます。

■ 部門と提出物

a) 設計部門：具体的なまち・建築・住宅・インテリア・装置などの設計（設計図面を提出）

- ・ 設計内容を、配置図、平面図、断面図、立面図、展開図、透視図、スケッチ、説明図、模型写真等適宜選択（縮尺自由）および作品名、設計主旨などを用い、A1判用紙（841mmX594mm）横使いの設計図面にまとめてください。
- ・ 紙質はケント紙あるいはそれに類する厚紙。パネル化は不可。規格外の提出図面は審査対象外とします。
- ・ 作図方法は、手書き、CAD、着色の有無等自由です。
- ・ 設計図面には氏名および学校名等、応募者が特定される情報の記入は不可とします。
- ・ 応募用紙（コピー可）に必要事項を記入の上、同封して提出してください（のり等による設計図面への貼付け不可）。

b) アイデア部門：研究調査に基づいたアイデアの提案（図表と文書を組み合わせた提案書を提出）

- ・ 提案内容を、文章（合計で1000～1200文字。文字大ききさ10pt以上）および内容をわかりやすく示す図や表、スケッチやダイアグラム、写真などを用い、A3判用紙（420mmX297mm）横使い2枚から4枚の提案書にまとめてください（表紙含む）。
- ・ 紙質は自由。左端ホチキス2点止めの冊子とする。規格外の提案書は審査対象外とします。
- ・ 図表等の体裁は自由（手書き、着色、パソコンソフト使用等）です。
- ・ 表紙には作品名を明記してください（表紙にそれ以外の内容が含まれていても良い）。
- ・ 提案書には氏名および学校名等、応募者が特定される情報の記入は不可とします。
- ・ 応募用紙（コピー可）に必要事項を記入の上、同封して提出してください（のり等による提案書への貼付け不可）。

■ 応募

- ・ 応募資格：日本国内の高等学校（高等専門学校は除く）に在籍する生徒です。
- ・ 応募は個人とし、グループでの応募は不可とします。
- ・ 質疑応答は行いません。但し、実行委員会より、補足解説や追加情報などをホームページにて発信する場合がありますので、ホームページの情報更新にご注意ください。
- ・ 設計部門とアイデア部門のいずれかの応募用紙とともに作品を郵送してください。
- ・ 提出期限：2022年9月1日（木）。提出は郵送のみとし、郵便局における当日消印有効です。
- ・ 提出先：〒813-8503 福岡市東区松香台2丁目3番1号
九州産業大学建築都市工学部「プロコン」実行委員会 / e-mail：procon@ml.kyusan-u.ac.jp

■ 審査委員

- ・ 九州産業大学建築都市工学部教員他
- ・ 審査委員長：都市デザイン工学科 内田泰三 教授

■ 賞

一次審査を通過した者を入選者とします。入選者には、11月5日（土）、本学にて開催の最終発表・審査会で発表をしてもらいます。その発表を元に最終審査を行い、次の各賞の入賞者を決定します。なお、設計部門、アイデア部門は分けずにあわせて審査をします。入賞者には賞状および賞品を贈呈し、あわせて入賞者が在籍する高等学校に副賞を寄贈します。賞品は図書カード等です。

グランプリ	：1点（賞品12万円）
金賞	：1点（賞品6万円）
銀賞	：2点（賞品3万円）
銅賞	：3点（賞品1万円）
奨励賞	：5点（賞品5千円）
副賞	：入賞者が在籍する高等学校へ（賞品1万円）

■ 一次審査結果発表と最終発表・審査会等

- ・ 一次審査結果発表：2022年9月29日（木）
一次審査を通過し、最終発表・審査会へ進む入選者を、ホームページに掲載するとともに、入選者に直接通知します。
- ・ 2022年11月5日（土）に、最終発表・審査会および授賞式・懇親会を行います（終日予定）。
- ・ 最終発表・審査会に出席する入選者および指導した教員の交通費（実費）は本学で負担します。

■ 入試出願・奨学金

入選者は、本学建築都市工学部の出願条件を満たす学科の学校推薦型選抜に出願することができます。また、銅賞以上の入賞者は、建築都市工学部に入学した場合、中村治四郎奨学金（学術・文化特待枠）の申請により、1年間の授業料が免除されます。詳しくは、本学学生募集要項等を参照してください。

■ 図面および提案書の返却等

応募作品は、一次審査結果発表後3ヶ月以内に高等学校宛に一括して返却します。但し、一次審査通過の入選作品については、原本を大学にて保管させていただき、複写物での返却とさせていただきます。なお、一括返却前の返却要請には対応できません。文化祭等で提出図面が必要となる場合は、あらかじめ複写をとるなどしてください。

また、応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、応募作品の利用に関する権利は、九州産業大学建築都市工学部に帰属するものとします。